

平成29年度 租税教育実践事例（第6学年）

登米市立新田小学校

教諭 高 橋 慎

- 1 単元名 「私たちの生活と政治」
小単元名 「子育て支援の願いを実現する政治」

2 小単元の目標

政治は国民生活の向上と安定を図るために大切な働きがあることを理解し、我が国の政治の働きと国民生活との関わりを考えようとする。

3 単元について

本単元は学習指導要領の目標「（2）日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。」の内容について学習する単元である。

4 児童の実態（男9名、女7名、計16名在籍）

本小単元の学習を指導するに当たって、実態調査を行ったところ、100%の児童が税金という言葉を知っていた。また、「税金という言葉を知って思い浮かべる税金は何か。」という問いに対しては、「消費税」と答えた児童が100%であった。また、「所得税」が1名、「住民税」1名、「たばこ税」が5名の児童が答えた。税金という言葉は知っているものの、生活の中でどのように使われているのかを本小単元を通して指導していきたい。

5 指導計画（本時6/7時）

時	主な学習活動	指導上の留意点
1 ・ 2	〔児童センターの見学〕 ・利用者のインタビューから、子どもをもつ親の願いなど、分かったことをまとめる。	○登米市にある子ども支援施設と関連して指導し、児童の興味・関心を高める。
3	〔あすばるの活動〕 ・あすばるの活動を調べる。 ・季節ごとのイベントを知る。 ・運営している人たちはどのような目的でイベントなどの活動を行っているのかを考える。 ・施設利用料がなぜ無料なのかを考える。	○子ども支援施設を利用したことのある児童の経験をもとに学習の意欲付けを行う。 ○なぜ利用料が無料なのかを考えさせ、次時の学習につなげられるようにする。

4	〔市役所の働き〕 ・市役所の働きについて調べる。 ・住民の願いがどのように反映されているのかを考える。	○登米市役所の働きも関連させて指導を行う。 ○計画案や予算案の作成についての理解を深められるように市役所の方のインタビューを活用する。
5	〔市議会の働き〕 ・市議会の仕事についてまとめる。 ・市議会議員は選挙によって選ばれることを理解する。	○デジタル教科書を活用し、市議会議員の仕事の内容や役割について視覚的に捉えられるようにする。 ○立候補できる年齢なども押さえる。
6 本 時	〔税金の働き〕 ・税金の働きを知り、税金の必要性や大切さを理解する。 ・学校は税金が使われていることを知る。 ・税収の総額や種類を知る。	○税金の必要性を実感できるようにDVDを活用して指導を行う。 ○税金が身近な所で多く使われていることを捉えさせるため、登米市内の施設を写真で提示する。
7	〔まとめる〕 ・学習活動をフローチャートにまとめる。 ・税に関する絵はがきをかく。	○フローチャートに整理したり、絵はがきをかいたりし、学習の理解を深めさせていく。

6 本時の学習

(1) 題材名

税金の働きを知ろう

(2) 本時の目標

税金の働きを知り、税金の必要性や大切さを理解する。

(3) 学習過程

段階	主な学習活動 C：児童の反応	支援・留意点	準備物
導 入	1 ゲストティーチャーの紹介 2 本時の学習課題を知る。 税金の働きについて知ろう。	○本時の課題を明確にし、学習の方向付けを行う。	
展 開	3 税金の種類を知る。 (1) 知っている税金の種類を発表する。 C：消費税、住民税、たばこ税。	○実態調査を生かし、意図的に指名をする。	

展 開	(2) 国税,地方税について知る。 (3) 日本の税収はおよそ57兆円であることを知る。 C:多い。すごい数字だ。 (4) 1億円のレプリカを持ち,実際のお金の重みを実感する。 C:思っていたよりも重い。	○税収の多さを実感できるように1億円のレプリカを持つ活動を取り入れる。	1億円 レプリカ
	4 税金の使われ方を知る。 (1) 税金の使われている施設とそうでないものを分類する。 (2) 学校で使われるものには税金が使われていることを知る。 (3) 学校に税金が使われなくなった場合,どのくらい月謝が掛かるかを知る。 C:税金が使われないと,月に7万円もかかるのにびっくりした。	○登米市内の施設や店舗の写真を提示し,税金は身近な問題であることをつかませる。 ○税金が多く使われているということを捉えさせるため,月謝で考えるとどのくらいかを提示する。	施設写真
	5 DVD「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を視聴する。 C:ごみがあふれたり,道路がなおしたりできないのは不便だ。 C:税金って大切なんだ。 C:税金がなくなると消防や警察も有料になるのに驚いた。	○税金の必要性について考えられるように ・消防署 ・信号 ・道路の修理, 公園の維持 ・警察 がどのように変わるかに着目させる。	大型TV PC DVD
	6 国民の三大義務を知る。	○納税も国民の義務に入っていることを捉えさせる。	
	7 税金クイズに答える。 (1) 所得税が掛かるものは? (2) 消費税が掛かるものは? (3) 実際にある税金は?	○税金クイズを行い,税金への関心を高める。	クイズ パネル

終 結	8 学習の振り返りをする。	○本時の学習を振り返り, 学習内容を深める。	
--------	---------------	------------------------	--

(4) 授業の様子



(5) 授業後の児童の感想

男児	租税教室を通して, 税金の種類が知ることができました。もし税金が無くなったら, 橋や信号が使えなくなったり, 町中のごみを処理できなくなったりすることが分かりました。教科書に載っていないことも知ることができて良かったです。
男児	租税教室では, 具体的にどんな税があるのか, 税金がどんな建物や場所に使われているかが分かりました。税金がとても大切なものであるということを改めて考えさせられました。
女児	租税教室で, DVDを見て, 税金が無くなるととても大変だということを改めて感じました。これからは買い物の時に税金のことを考えながら, 消費税を払いたと思います。
女児	租税教室で見たDVDを通して, 税の大切さが分かりました。税金で使われている物がなくなると毎日の生活がとても大変になると思いました。また, 1億円分の札束のレプリカを持つ体験では, 予想していたよりも重く, とてもびっくりしました。